

女性・青少年の収入向上のための職業訓練プロジェクト（第3年次）

特定非営利活動法人 国際協力 NGO・IV-JAPAN

ナーサイトン郡の村の様子



ラオスの人口の8割は農業に従事している。自給農家では、わずかな農業収入で家族が食べていくのがやっとである。周囲は道路も整備されておらず、生活雑貨店や飲食店はもちろん、働く場所もほとんどない。

縫製コース



◆初級レベル
工業用ミシンを使用した縫製実習



◆初級レベル
生地の製図・裁断



◆中級レベル
男性シャツ仕立て実習



◆中級レベル
専門家指導によるミシン刺繍実習

理美容コース



◆初級レベル
ヘアカラーの実習



◆初級レベル
マニキュア、ペディキュアの実習



◆中級レベル
ラオス伝統髪型の実習
ラオスの美容院では、結婚式に使われるこの髪型がセットできることは必須であり、訓練生も丁寧に真剣に実習に取り組んでいる



◆中級レベル
専門家指導によるフェイシャルマッサージ実習

調理コース



◆初級レベル

ラオス料理実習

初級レベルではラオス料理の基本を学ぶ



◆初級レベル

フルーツカービング実習

結婚式やパーティーに大変重宝される



◆中級レベル

西洋料理 ビーフステーキ調理実習

中級レベルでは西洋料理の基本を学ぶ



◆中級レベル

専門家指導による松花堂弁当調理実習

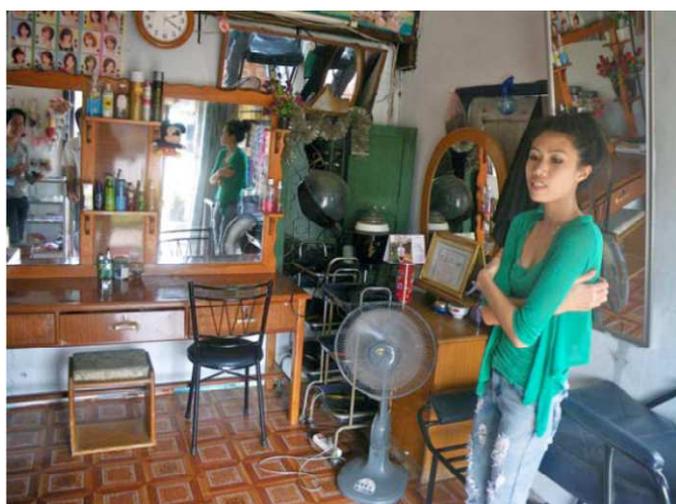
日本料理の基本から学び、味付けやバランスも学ぶ

起業状況



◆縫製コース修了生（20歳）

自宅にて仕立サービスを行っている。女性服製作の内職も請け負い、安定した収入が増えた。



◆理美容コース修了生（20歳）

国道沿いに店舗を構え、理美容サービスを行う。アクセサリーや自作するビーズ製品などの販売も行っている。



◆調理コース修了生（20歳）

村内のメイン道路沿いで母親とレストランを経営する。利用客は近くの軍隊駐屯地の職員や家族でラオス料理や麺類を提供する。